2019年4月9日
建設通信新聞

物の設計・建設企業は清掃施設か建築一式でA等級など。

マテリアルリサイクル推進施設の同プラザは処理能力が5時間当たり39ﾄﾝ。処理方式は破砕＋機械選別を採用する。予定価格は51億0498万4546円(税別)。12月下

と見積対象となる火葬炉メーカーの調査▽見積仕様書の作成――を実施する。履行期間は2020年3月31日まで。

建設地は鶴見区大黒町18―18の敷地面積8838平方㍍。火葬炉16炉（予備炉1炉含む）や告別・収骨スペース、休憩室、駐車場、事務室、売店、葬祭ホール、遺体安置室などを盛り込む施設規模は延べ約2万㎡。

19年度

斎場（仮称

託費に1

上した。

ほか、基本

などの費用

従来型

した場合、

設計をまと

工事、供用

関連する

聖斎場（仮

寺業務委託

主催した。

査業務委託の公募型プロポーザルを公告した。質問書は15日まで、申請書は22日まで、提案書は5月8日まで受け付ける。5月下旬に選定結果を公表する。

参加資格は工事等名簿に測量で登載され、2014年4月以降に地方公共団体が委託した鉄道駅に近接する公有地

JR成田駅西口市有地（馬橋8―1ほか）は、同駅東西自由通路西端の施設からJR成田線沿いに南に延びる6205平方㍍。既存施設は西口の階段やエスカレーター、エレベーター、歩行者デッキの一部、防犯事務所、有料と無料の駐輪場、公衆トイレなどがある。

ンケート、事業に関心のある約10社へのサウンディング調査、利活用方策の検討・提案、事業化スケジュールと今後の進め方の検討、事業者募集要項の作成など。

提案限度額は895万4000円（消費税10％込み）。委託期間は12月25日までとなっている。

10日。

【相模原市】

〈一般入札〉

▽公共下水道境川第12―B―イ雨水幹線整備基本・詳細設計委託（中央区小山地内）＝①下水道（下水管渠）に登録し、市内に本店か受任者を置く支店（営業所）など②10日まで③基本設計（雨水のみ56㍍、設計協議）、詳細設計（開削工法・ボックスカルバート200㍍、推進工法・中大口径2

公告ファイル

【関東地方整備局】

〈業務〉

▽H31平井（上流）地区他堤防耐震対策概略構造検討業務（荒川下流河川事務所）▽H31荒川下流域内水浸水対策検討業務（同）▽H31荒川下流管内盛土設計検討業務（同）▽H30荒川下流管内盛土設備設計検討他業務（同）▽H31H32鬼怒川・小貝川水理解析検討業務（下館河川事務所）▽H30利根川下流部深浅測量業務（利根川下流河川事務所）

〈工事〉

▽警視庁第六機動隊（19）電気設備改修工事（甲武営繕事務所）▽警察大学校（19）機械設備改修その他工事（同）▽H31・32水海道管内河川維持管理工事（下館河川事務所）▽H30片蓋川第一砂防堤工事（利根川水系砂防事務所）

▽南処理工場廃炉業務委託（神明町2187）＝①清掃施設工事の総合評定値が640点以上②18日まで③ごみピット清掃作業ほか。予・1億7000万円（税別）④2020年8月31日まで⑤24日。

入札結果

（予）は予定価格

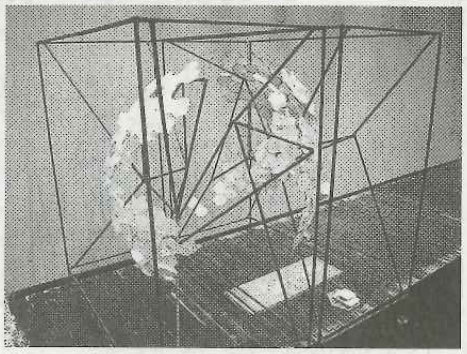
金額は税別

【川崎市財政局】

〈一般入札・総合評価〉

（5日）▽稲田中学校校舎改修その他その1工事（予・3億8442万6000円）＝3億8300万円で野州工業。▽住吉中学校ほか1校校舎改修その他その1工事（予・3億8726万5000円）＝3億8400万円でハヤカワ。

関東の主要大学による合同卒業設計展「赤レンガ卒業設計展2019」（主催・赤レンガ卒業設計展実行委員会）が3月21―25日の5日間、横浜市の横浜赤レンガ倉庫で開かれた。ことしは311作品がエントリーし、うち選出された130作品を展示した。最終日となる25日に公開講評会を行った結果、安藤樹姫也さん（前橋工科大）の「神社の居方」が最優秀賞に輝いた。同展には総合資格学院が特別協賛した。



最優秀賞の「神社の居方」

ことしのテーマは「with hin―dream with hin a dream」で、業界のトレンドとなっている中間領域、半外部空間の持つ「どちらでもある」という意味から入れ子構造を持たせたテーマを設定した。

最優秀に安藤さん（前橋工科大）

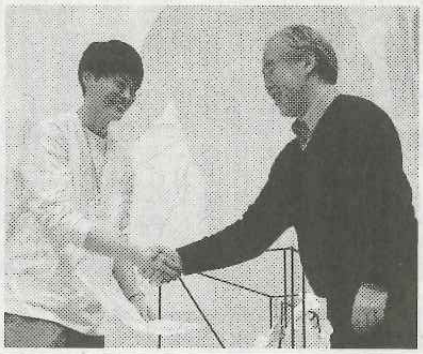
赤レンガ卒業設計展

総合資格学院が特別協賛

講評会では、事前審査で選ばれた10作品のプレゼンテーションが行われ、審査委員長の内藤廣（内藤廣建築設計事務所）、審査委員のアストリッド・クライン（クラインダイサム アーキテクツ）、五十嵐淳（五十嵐淳建築設計事務所）、小堀哲夫（小堀哲夫建築設計事務所）、藤村龍至（RFA）の5氏で構成する審査委員会が審査した。

最優秀賞のほか、優秀賞に工藤浩平さん（東京都市大）の「State of Village Report」、平林航一さん（早大）、伊藤滉彩さん（同）、砂川良太さん（同）の「海へのまなざしの修復」を選んだ。

主催大学（実行委員会）は、宇都宮大、神奈川大、共立女子大、工学院大、首都大学東京、昭和女子大、東工大、東京電機大、東京都市大、東京理科大、日大、日本女子大、法大、前橋工科大、横浜国大の15大学。



内藤審査委員長（右）と握手を交わす安藤さん

各審査員賞は次のとおり（敬称略）。

▽内藤廣賞＝廣川大樹（工学院大）の「都市の仮面劇場」▽アストリッド・クライン賞＝高橋遼太朗（日大）の「零の紡ぎ手」▽五十嵐淳賞＝佐々木萩乃（東京理科大）の「私の地層」▽小堀哲夫賞＝河野茉莉子（早大）、伊藤日向子（同）、永島啓陽（同）の「109＊2・0」▽藤村龍至賞＝工藤浩平（東京都市大）の「State of Village Report」。